

元気の源 High Power Print

株式会社やまもと印刷工業 ニュースレター vol.46 2020年6月号



おはようございますスマートフォンと言え！

巣籠生活も明けつつある今日この頃。

皆さんの生活環境で変化したことはありますか。

我が家をご多分に漏れない断捨離を行いました。

『そのうち着るだろう。』『使う時が来る。』躊躇していたものをゴミ袋に入れ始めると、その勢いは自分でも信じられないくらい加速し最終的には大8袋。

ゴミ収集場所で近所の人に見られるのも嫌でしたので、早起きして収集場所に持ち込みました（笑）。



巣籠で変わった事と言えば、消費もその一つ。

エレコムさんの特集がオンエアされていました。

もともとはデスクトップパソコンを収納するラックを製造・販売していたエレコムさん。

次代が流れノートパソコンが世の中に登場した時、葉田順治社長さんはあまりの衝撃に会社が潰れるかもしれないと危機を感じたそうです。それから即座にノートパソコン向けに対策を考え、ノートパソコン用バッグやマウスなどを開発しピンチを切り抜けます。

次代の変化をうまく見越したのが、スマートフォンへの参入。Iphone が発売される前から情報収集し充電器やケースなどの生産体制を準備し、多くの商品でシェアを確保することが出来ました。

当時の事を葉田社長さんは「何億損してもこれしかない。絶対スマートフォンの時代は来る。だって便利じゃないですか、圧倒的に」と強調。参入した当時、社員に「君たちは朝来たら『おはようございますスマートフォン』と言え。絶対、時代が来るから」と話していたといい、「誰も言わなかったですけどね」と笑われてインタビューに答えられていっしょにいました。今回の巣籠消費でもウェブカメラやスマホ固定ホルダーが売れたことで、この先を常に考えていっしょにやるそうです。



何でもとんとん拍子に行くわけではありません。ユニクロの柳井会長兼社長さんも1勝9敗を言われていますし、マイクロソフトさんでも立ち上げるプロジェクトの7割がボツになるとの事。挑戦し続けるしかチャンスは掴めないという事です。

環境に置かれた自らの立場を真摯に受け止め、どう生きていくか必死になってチャレンジしていくしか生き残れないと切に実感した次第です。

その為にも『おはようございますスマートフォンと言え!』は、覚悟を鼓舞させるような名言です。

株式会社やまもと印刷工業はこんな分野が得意です。

- | | | | | | |
|---------|------------|---------|-----------|-----------|------------|
| ・企画 | ・クリアファイル | ・浮き出し加工 | ・フライヤー | ・レタッチ | ・うちわ |
| ・デザイン | ・トランプ | ・PP加工 | ・パッケージ | ・圧着はがき | ・パネル |
| ・印刷 | ・かるた | ・手提げ袋 | ・シール | ・マグネットシート | ・オリジナル扇子 |
| ・製本 | ・宛名印刷 | ・メモ帳 | ・ノベルティ | ・封筒 | ・ポケットティッシュ |
| ・断裁 | ・封入 | ・のぼり旗 | ・Tシャツプリント | ・映像制作 | ・コースター |
| ・名刺 | ・封緘 | ・マウスパッド | ・ラミネート | ・動画制作 | ・ジグソーパズル |
| ・パンフレット | ・アッセンブリ | ・カタログ | ・ステッカー | ・電子ブック | ・サインシート |
| ・自費出版 | ・カッティングシート | ・挨拶状 | ・伝票 | ・電子書籍 | ・サインボード加工 |
| ・包装紙 | ・パウチ | ・ポスター | ・写真撮影 | ・UV印刷 | |
| ・翻訳 | ・箔押し加工 | ・チラシ | ・写真加工 | ・CDジャケット | |

防災事業

- | | |
|-----------|---------------|
| ・長期保存水 | ・ブランケット |
| ・12年保存水 | ・ボンチョ |
| ・6年保存水 | ・毛布 |
| ・非常用トイレ | ・衛生用品 |
| ・携帯トイレ | ・レディースサポートセット |
| ・ノベルティトイレ | ・避難生活用品 |
| ・防災非常食 | |
| ・厳選非常食 | |
| ・防災ズキン | |
| ・防災クッション | |

【目黒区 渋谷区 港区 世田谷区 品川区 大田区】

中目黒 学芸大学 都立大学 上野 東京 大手町 恵比寿 祐天寺 目黒 代官山 渋谷 三軒茶屋 品川 田町 白金 高輪 五反田 大崎 自由が丘 六本木 広尾 新宿 代々木 原宿 駒沢 大井町 大森 蒲田 青山 表参道 池袋 乃木坂 天王洲アイル 記載以外の何処のエリアのお客様にも喜んでお伺いさせていただきます。

編集後記

録画して観る録画番組のひとつ『吉田類の酒場放浪記』こちらも現在は吉田先生のご自宅からのリモート場面からスタート。通販でも取り寄せ可能な逸品を紹介して下さり、家呑みも益々楽しくなりそうです。勿論、外飲みもこれからは徐々に楽しんで参ります。